



神室のいずみ

令和7年6月号

山形県神室少年自然の家

〒999-5301 最上郡真室川町大字川ノ内字水上山 3414-5

TEL0233-62-2611 FAX0233-62-2613

<https://www.kamuro-nature.jp/>

「めんごキャンプ①」開催

子

親

自立する力
仲間と関わる力

自然体験や子育てを
再考する機会

6月8日（日）、新緑の中、15家族36名の親子の皆様にご参加いただき「めんごキャンプ①」を開催いたしました。活動のゴールは「カレーパーティー」です。お子さんと保護者のグループに分かれ、子どもたちはスペシャルカレー作り、親はご飯とデザート作りを行いました。子どもは親と離れた体験を通して、自分のできることを協力して行うこと、親は、同世代の子を持つ親同士で語らいながら、自らも体験することができました。本プログラムには、山形大学フィールドラーニング受講の大学生15名の皆さんにご協力いただきました。

参加した親の方の感想（一部）

- ・活動も自分から参加していて、もっと子どもを信じて行動させようと思った。
- ・親のゲームを通して、気持ちを楽にオープンにしてよいと感じた。
- ・家と違う環境でチャレンジしてほしい！自分も新しいことに挑戦してみたい！



【次回めんごキャンプ② 9月6日（土）幼児（年中～）小1・2年生とその保護者対象】

山形大学フィールドラーニング 本所で講座開催！

の講座は、実際の子どもの自然体験活動の支援を通して、課題発見能力や課題探求能力を育てていただくことがねらいです。今回は、めんごキャンプ①を実際に支援しながら学んでいただきました。小学校3、4年生を対象にしたわんぱく探検隊夏（6月28日（土）・29日（日））の支援を通して、学んでいただきます。

参加する子どもにとっては、大学生と触れ合う貴重な機会になっています。



体験の意義を感じていただける機会に！ プログラム体験会＆ガイドセミナー

「教育において重視されなければならないのは、ヒト・モノや実社会に実際に触れ、かかわり合う「直接体験」である」（文部科学省）と、子どもたちの学びを豊かにする活動として、体験活動が重要視されています。第7次教育振興計画では、「チャレンジ1 『体験』」を掲げ、子どもへの多様な体験の提供、家庭への体験参加支援等を「ワクワク体験パッケージ」としています。本所では、プログラム体験会やガイドセミナーを通して、まずは大人（指導者等）に、体験活動の意義を理解していただけるように工夫しています。



アドベンチャーキャンプ募集中！

【事業のねらい】

大自然の中で長期の野外体験を行い、心豊かにたくましく生きる力を育てる

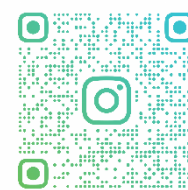
【開催期日】 8月5日（火）～10日（日）5泊6日

【対象】 小学5年生～中学3年生

【募集期限】 6月27日（金）まで

ご応募、お声がけよろしくおねがいします。

★★詳しい情報はこちらから★★
ホームページ インスタグラム



KAMURO_NATURE_YEAH